

日本記録申請・公認記録申請について

日本陸上競技連盟
競技運営委員会

1. 2024 年度に樹立された日本記録の数

※ 2024 年 12 月 31 日までの記録を集計してもっともよい記録を日本記録として認定する。

✓ 日本記録	男子…15 (含室内(i)を 6)	女子…19 (含室内(i)を 5)	混合…1
✓ 日本タイ記録	男子…1 (含室内(i)を 1)	女子…0	混合…0
✓ U20 日本記録	男子…8	女子…8 (含室内(i)を 2)	混合…0
✓ U20 日本タイ記録	男子…0	女子…0	混合…0
✓ U18 日本記録	男子…2	女子…7	混合…0
✓ U18 日本タイ記録	男子…0	女子…0	混合…0

2. 日本記録の追加認定について

	種目	記録	氏名	所属	競技日	競技会名	場所
男	1 マイル(ロード)	4:01.26	館澤 亨次	DNA	2023/10/1	World Road Running Championships Riga 2023	Riga LVA
女	1 マイル(ロード)	4:32.0	田中 希美	New Balance	2023/9/3	DIE NEW BALANCE KO MEILE	Düsseldorf DEU

3. 日本記録について

世界陸連(WA)は 2024 年から各国のナショナルレコード(日本記録)は WRk 大会でマークされた記録のみ認定する。

これに伴い、2024 年以降、非 WRk 競技大会でマークされた日本記録が WRk 大会でマークされた記録を上回る場合には、以下の略号を付けて記録を区別する。CR34.10

(W): WRk 競技会でマークされた日本記録

(J): 非 WRk 競技大会でマークされた日本記録

女子 800m	杉森 美穂選手	2:00.45 (W)
	久保 凜選手	1:59.93 (J)

		WRk 競技会	非 WRk 競技会
国内大会	日本・U20 日本記録	○	○
	U18 日本記録	○	○
	公認記録	○	○
海外大会	日本・U20 日本記録	○	×
	U18 日本記録	○	×
	公認記録	○	×

4. 日本記録を認める種目について

世界陸連(WA)の世界記録を認める種目追加にともない、日本記録も追加する。

注意1) 屋外、室内の区別がなくなる。400mトラックまたは 200msh

※ sh ⇒ ショート・トラック

注意2) 風力の報告が必要ない場合がある。

※ ルールの修正を参照し、遺漏の内容に気をつける。

例1) 室内での競技会

例2) 200msh で実施された、200m

5. 日本記録の申請について

…公認記録申請しても、日本記録がつくられた時は日本記録の申請も忘れずにしてください。

<日本記録申請に必要な資料>

日本記録がつくられた時には、競技会を統括する加盟団体は本連盟に成績を速やかに連絡し、記録を確認するために必要な資料を揃え送付しなければならない。

⇒ できるだけ速やかに申請する(競技会終了後、一週間をめどとする)

- 日本記録は、(a) 日本記録
 (b) U20 日本記録
 (c) U18 日本記録
 (d) 日本記録(sh)
 (e) U20 日本記録(sh)
 (f) U18 日本記録(sh) とする。

このうち、(a)日本記録、(b)U20 日本記録、(c)U18 日本記録は、本条の日本記録の公認要件を満たしていなければならない。また、(d)日本記録(sh)、(e)U20 日本記録(sh)、(f)U18 日本記録(sh)は、CR31.13 ショート・トラック世界記録の公認条件に準じる

✓ 日本記録申請に必要な資料には、以下のものが挙げられる。

① すべての種目に共通して必要なもの

日本陸上競技連盟新(タイ)記録申請書 ⇒ 申請用紙は、JAAF-30A～JAAF30G の用紙

- (1) 当該種目
- (2) 達成記録
- (3) 風力(追い風が問題となる各試技の実施時)
- (4) 競技者名と所属名(競技者が U20、U18 の場合は、生年月日)
- (5) 競技会が行われた日時
- (6) 競技会の開かれた場所
- (7) 競技会名
- (8) 本連盟の規則が正確に適用されたことの確認(総務と当該審判長に署名)
- (9) 競歩競技の場合は、判定を行った 3 人の JRWJ の署名 CR34.4.6

<添付書類>

- (1) 印刷した大会プログラム
- (2) 当該種目の全記録(予選を含む全記録)

② トラック競技の場合、①に加えてさらに必要なもの

- ✓ 写真判定が行われた場合には、その記録の判定写真およびゼロ・コントロールテストの写真
- ※ 印刷に数値が表示されない機種については画面で確認したものを記入する。

③ フィールド競技の場合、①に加えてさらに必要なもの

- ✓ 全記録用紙。申請に用いる成績表は、コンピュータで記録処理を行った競技会にあっては、コンピュータシステムに直結した印刷装置で出力した記録表もしくは、その記録表をもとにして製版印刷された記録表を使用することができる。また、電子データによる申請も、所定の要件を満たす場合は使用することができる。
- ✓ 科学測定を行った場合は、確認を行った全審判員のサインが入った適合確認書を添付する。
- ※ フィールド記録用紙は一跳、一投ごとに計測した記録を記入する。

④ 投てき競技の場合、①③に加えてさらに必要なもの

- ✓ 使用した投てき物の試技後の検査(技術総務等確認者のサイン)
- ※ 確認者のサインは、申請書 E・F にあるサイン欄に行う。

⑤ その他

- ✓ 日本記録がオリンピック種目の場合は、ドーピングテストを受ける必要があり(U20、U18 は対象外)
- ✓ 海外における競技会で、日本記録がつくられた時は、それを確認できる記録証明書等。

【競技会参加前に登録証明承認書(海外大会出場用)の提出が必要】

- ※ 使用されたシューズが、WA が発表しているリストに適合しているかの確認を含めルールに則り競技が行われたことを承認するサイン

<日本記録申請に関する留意事項>

- ① 日本陸連に一報を入れてください。
 - ② 必要な書類を整えてください。
- ✓ 注意を要する点①

・ハードル競技

インターバルが同じ場合、高さが不利になる競技で出された記録は年齢の低いクラスでの日本記録となる。

例1) U18 の競技者が、年齢の高い規格の競技に出場し、U18 の日本記録を超えた場合は、年齢の低いクラスでの日本記録となる。(シニアの競技に出場した場合も同様)

110mH の例(インターバル=9.14m)

	シニア	U20	U18
高さ	1.067m	0.991m	0.914m

✓ 注意を要する点②

・投てき競技

重さが不利になる競技で出された記録は、年齢の低いクラスでの日本記録となる。

例2) 砲丸投で U18 の競技者が、6kg の砲丸で U18 (5kg) の日本記録を超えた場合は、U18 の日本記録となる。 ※ その他の投擲競技も同様

③ U20、U18 日本記録および日本タイ記録については、生年月日をしっかりと確認してください。

✓ アンダー18 (U18) 男子・女子：競技会が行われる年の12月31日現在で
16歳あるいは17歳の競技者

✓ アンダー20 (U20) 男子・女子：競技会が行われる年の12月31日現在で
18歳あるいは19歳の競技者

[国内] 国内のU18、U20 競技会では、年齢区分の下限は設けない。

6. 記録の公認申請について

公認記録

加盟団体は、主催、共催あるいは所管した競技会の成績表(トラック種目とリレー種目の予選・準決勝・決勝記録表、フィールド種目の記録表、混成競技記録表等)各1部を、できるだけ速やかに本連盟へ送付しなければならない(競技会終了後、一週間をめどとする)。成績表に報告された以外の記録は、いかなる場合も公認記録の対象とはならない。

※ 審判ハンドブック 2023-2024 年度版 p.48「公認記録申請の方法」を参照